

選抜区分： 一般選抜第 2 期

科目： 小論文

学科： 幼児保育学科

【設問 1】

親子で読み聞かせを行っていると、親は子どもをよく見るようになり、子どもの変わったところに気づくことができる。そして、変わったところをタイミングよく上手にほめることができる。ほめられた子どもには、親がしっかり見ていてくれたことが伝わり嬉しく思う。そうすると子どもはさらに変化しようとする。同時に親は子どもの変化にあわせてどんどんほめていく。すると親子のコミュニケーションが深まり絆ができていく。この繰り返しが親子のコミュニケーションを生み、やがて親子の固い絆へと結びついていく。したがって、読み聞かせを行うことによって、親子間のコミュニケーションが深まり良好な親子関係を気づくことができる。